２０２６年５月３１日作成（第３版）

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を保原中央クリニックからの情報提供を受けて実施します。本学における診療情報の利用はありませんが、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

２０２４年　７月

福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座　室野重之

■ 研究課題名

難聴に関するメディア広告の視聴状況と受診動向に関する観察研究

■ 研究期間

２０２４年８月　～　２０２７年８月

■ 研究の目的・意義

難聴はコミュニケーションの困難さを引き起こすとともに、認知症、うつ病など様々な疾患の発症リスクと関連することが近年示されています。そのため、難聴の予防、そして難聴発症後の早期診断及び適切な介入が重要であると考えられています。一般社団法人日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会では、AC ジャパンの支援のもと、難聴啓発のための CM を作成し、その放送が 2024 年 7 月 1 日よりテレビやラジオで開始されました。その CM がどのくらい認知されるかを知るとともに、どのような効果があるか調べます。

■ 研究対象となる方

・アンケートをお願いする方は、2024 年 8 月から 2027 年 6 月の間に保原中央クリニック耳鼻咽喉科を受診される方です（アンケートはこの期間にはじめて受診する時の 1 回のみです）。
・難聴のために受診された方：2023 年 7 月から 2027 年 6 月の間に、難聴のために保原中央クリニック耳鼻咽喉科を受診された方が対象です。

■ 研究の方法

・アンケート：アンケートの内容は、CM を見たり聞いたりしたことがあるかどうか、見たり聞いたりしたのはテレビかラジオか、年齢、性別です。どのくらいの方がアンケートを見たり聞いたりしたか調べます。
・難聴のために受診された方：年齢、性別、難聴の診断名をカルテから収集します。難聴のために受診する方の数が、CM の放送開始からの期間でどのように変わるか、CM の放送開始前後でどのように変わるか、CM を知っている人とどのように関連するかを調べます。
・上記の方法で得られた情報を保原中央クリニックから提供を受けて研究を実施します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

２０２４年９月１日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座であり、研究責任者は耳鼻咽喉科学講座　室野重之です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長　鈴木弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座で利用し解析を行います。

【研究組織】

研究責任者	福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座　教授　室野重之
既存情報の提供のみを行う機関と提供する者	保原中央クリニック　院長　菊田　敦

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

他の機関への情報の提供はありません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料･情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先
〒960-1295　福島県福島市光が丘１番地
公立大学法人福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科学学講座　担当：室野重之
電話：024-547-1321　　FAX：024-548-3011
e-mail：jibika@fmu.ac.jp